

「第3次美濃加茂市一般廃棄物処理基本計画（案）」に関する意見募集結果

1 目的

美濃加茂市では、一般廃棄物処理を総合的かつ計画的に進めていくため、「第3次美濃加茂市一般廃棄物処理基本計画」について検討しています。
市民の皆様のご意見を募集します。

2 実施期間

令和3年2月1日（月）～ 3月1日（月）

3 周知方法

- (1) 広報みのかも(2月1日号)に『「第3次美濃加茂市一般廃棄物処理基本計画(案)」についてご意見を募集します』と題して、パブリックコメントの実施について掲載
- (2) 美濃加茂市ホームページに、『「第3次美濃加茂市一般廃棄物処理基本計画(案)」に関するパブリックコメント(意見募集)の実施について』と題して、パブリックコメントの実施について掲載
- (3) 美濃加茂市市民協働部環境課にて「第3次美濃加茂市廃棄物処理基本計画(案)」の閲覧を実施

4 意見の提出方法

- * 意見提出者数 1人
- * 意見提出件数 1件

5 提出された意見と市の考え方意見内容

意見内容(1)	<ul style="list-style-type: none">・ 生ごみ処理機等の購入補助 <p>以前、市の補助金制度を利用して、電気式の生ごみ処理機を購入して使用していましたが、電気代がかかる割には、少量の生ごみしか処理（乾燥）できず、また処理後の生ごみはそのまま堆肥として使用できるものではなく、畑の土に混ぜるといったものでした。</p> <p>生ごみの減量はできましたが、1日600g程度の生ごみを20円かけて、30g程度に減量したところで、ごみ袋代の節約になるわけではありません。よって、今では使用していません。生ごみ処理機を買った知り合いがいますが、私と同じことを言っていました。</p> <p>焼却処分となる生ごみの発生を減量させるのが目的であれば、一般家庭を対象に小さな生ごみ堆肥化装置の補助するのではなく、1日100kgや200kgの生ごみを排出する事業所が導入する大型生ごみ堆</p>
---------	--

	<p>肥化装置に200万円くらいの補助を出した方が、効果が高いと考えます。</p>
<p>ご意見に対する市の考え方</p>	<p>この計画は、市民・事業者・行政が一体となって取り組む計画として位置付けています。</p> <p>ご提案いただいた、生ごみ処理機等の購入補助について、一般家庭のごみ袋代は30円ですが、そのごみを処理するための処分コストは約380円かかっています。生ごみを20分の1に減量すると、それだけ市全体の処分コストが軽減されます。この計画の目的である、脱炭素社会に向けた取り組みの一環であり、各ご家庭で減量していただいた結果が、大きな意味での軽減に繋がっていると考えています。</p> <p>また、事業者への生ごみ処理機等の補助について、現在対象としておりませんが、8（1）減量化・排出抑制に係る施策3-1）に提示したように、毎年廃棄物減量計画を提出していただき、その計画を検証しつつ協議を行い、事業所に適したごみ減量を推進します。</p>